リポ	「(父))卒的は行政ン人ナ	ムの伸来			(	、甲位:十门)
	項目名	内容	実施状況等	所管	数的成果(額)	備考
K						
1	組織機構の簡素・効率化	簡素で効率的な組織機構を目指し、 各部・課・係の統廃合やスクラップ・ アンド・ビルドを原則に、スリムな 組織機構の見直しを進める。	消防本部(署)にスタッフ制(グループ制)を導入し、係制を廃止したうえでフラットな組織体制とした。	総務課		
Į	職員定数の適正化					
1	職員定数の見直し	医療職を除き、原則、定年退職者の 不補充を基本に職員定数の適正化を 図る	職員定数削減計画に基づき平成20年度退職者のうち13名について、組織機構、事務事業の見直し等により不補充とし職員定数削減	総務課 関係課	110,542	
2	定数管理状況の公表	毎年度、職員数の実態等について「定 数管理状況」を公表する	職員給与等の公表を実施(広報ねむろ11月号掲載)	総務課		
			人事行政の運営状況の公表を実施 (広報ねむろ12月号及び市ホームページ掲載)	総務課		
			給与・定員管理等の公表を実施 (市ホームページ掲載)	総務課		
Ę	事務事業の見直し					
1	事務事業の見直し	行政評価システムに基づく点検・評価のもとに徹底した事務事業の廃止・縮小や再構築などの見直しを進		財政課		
		める	委託料における一括・複数年契約導入の継続実施 (し尿処理場において長期包括契約を導入)	財政課 関係課	1,516	
			窓口延長サービス及び住民票及び印鑑登録証明書の交付の電話予約サービスの実施(継続)	市民環境課	利用状況 延長サービス 55 件 予約サービス 4件	

_	I			I	1	
			市外の医療機関において分娩する妊産婦に対し、 交通費用の一部助成を実施(継続事業)	保健課		
			臨時学校公務補の減員	教育総務課	1,244	
2	公共事業の重点配分	事業効果を十分に精査した上で実施 判断するとともに、特に整備目標が 改革期間内のものについては、重点 的な配分により整備等を進める	第8期総合計画前期実施計画と長期財政収支試 算との整合性を図りつつ、緊急度・優先度などを 総合的に勘案しながら実施	北方領土対策・企画政策課		
3	文書管理とペーパーレ スの推進	電子決済を主体とした文書管理システムの電算化の検討を進めるととも	各種情報提供、調査票等の庁内電子メールの活用	全庁		
		に、事務改善によるペーパーレスを 推進する	庁内周知文書の庁内電子メールの活用	全庁		
-	アウトソーシングの推進	<u></u>				
1	指定管理者制度の導入	住民サービスの向上と行政コストの 縮減を目的に「指定管理者制度」を 導入する	「福祉会館」ほか5施設において、指定管理者に よる管理・運営を継続するとともに、指定管理者 との協定を再締結した。	関係課		
2	NPO団体等との協働	自発的な社会貢献活動を行うボラン ティア団体やNPO団体等との協働 を積極的に推進する	宝林パークゴルフ場、総合運動公園パークゴルフ場、運動公園テニスコートの市民(団体)との協働による施設管理運営を実施(継続)	社会体育課		
Ē	電子市役所の構築					
1	各種システムの構築	IT (情報通信技術)の積極的な活用 により電子申請、申告等の各種システ	子ども手当システムの構築	情報管理課		
		ムの構築を進める	図書館システムの構築	情報管理課		
2	根室市地域情報化計画の推進	各種情報システムの構築による行政 サービスの向上を目指し根室市地域 情報化計画の推進を図る	情報セキュリティ対策として職員一人一台に向けたパソコンの更新	情報管理課	パソコン公的银置率 100%	
			根室市地域情報通信基盤整備としてブロードバン ド未提供地域のFTTH敷設に着手	情報管理課		

Í	る機管理体制の整備					
1	防災体制等の充実・強化	災害時の非常配備体制の強化、災害救助物資の備蓄や防災資機材の配備を	総合防災訓練、災害通信連絡訓練の実施	総務課		
	推進し、防災体制等の充実・強化を図 る	自主防災組織の結成促進に向けた啓発活動の強化	総務課	組織率 56 町会 4 8 . 3 %		
		自主防災組織の結成促進に向けた講演会の開催	総務課			
			災害時における応援協定の締結 (建設事業協会)	総務課	協定締結数 27 件	
			避 <b>業</b> 体票哉の点検	総務課	合計22箇所	
			防災関係機関開催の防災対策強化研修会等への参加	総務課		
2	地震対策特別措置法に 関する推進計画の策定	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震 に係る地震防災対策の推進に関する 特別措置法」に基づき、「仮称:根室 市地震防災対策推進計画」の策定する	「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に基づく、地震防災対策推進計画作成に着手	総務課		
			「根室市消防計画」及び「地震災害消防計画」の見 直しに着手	消防本部		
3	防災情報システムの構 築	速やかに市民等に防災情報を提供す る防災情報システムの構築を進める	地図情報システムを利用した「防災シュミレーショ ンシステム」の調査	情報管理課		

## 市民協働のまちづくりの推進

	項目名	内容	実施状況等	所管	数的成果(額)	備考
1	行政情報の提供と共有化	Ł				
1	総合的な行政情報の提	市民協働の視点から総合的で分かり	職員給与等の公表	総務課		
	供・拡大の共有化	易い行政情報の提供・拡大を図り、情	人事行政の運営状況の公表	総務課		
		給与・定員管理等の公表	総務課			
		防災行政無線(同報無線)を活用した行政情報の試 験放送を実施	総務課			
		広報ねむろの発行、市民ニュースの掲載及び放送に よる情報提供	情報管理課			
		ホームページによる情報提供	情報管理課 全庁			
			電子メールによるマスコミへの情報提供	情報管理課		
			定例記者懇談会によるマスコミへの情報提供	情報管理課		
			広報ねむろのコンビニエンストアへの配置	情報管理課		
			市政モニター制度、施設見学会、市長へのはがきの 実施など	情報管理課		
2	根室市ホームページの	分かり易く役立つ行政情報の共有化				
	充実	を目指して、1課1ホームページを推	   各課によるホームページのリニューアル	情報管理課		
		進し、根室市ホームページの充実を図		関係課		
		<b></b>				
3	会議録検索システム等	根室市ホームページから市民が自由	   市議会会議録及び根室市例規類集のインターネッ			
	のインターネット公開	に検索閲覧できるよう、システムの構 築を図る	<b>卜公開</b>	情報管理課		

ī	市民参加の仕組みづくり						
1	パブリックコメント制	重要な各種計画等の策定に関して市					
	度の導入	民の意見を反映させる「パブリック	根室市市民意見公募手続(パブリックコメント)	北方領土対策・			
		コメント制度」の本格的な導入に取	の実施	企画政策課			
		り組む					
2	ふるさと応援寄付条例	寄付金を財源として、寄付者の意向	・ 市立根室病院の新築・改修に関する事業				
	の制定	を反映した施策の展開を図ること	・ 風蓮湖・春国岱の保護・保全に関する事業			歳入の増である	
		で、多様な人々の参加による個性豊	・ 北方領土返還運動に関する事業	北方領土対策・	22,469	が、本表の構成	
		かで活気あふれる住みよいまちづく	・ 根室市人づくり・まちづくり補助事業	企画政策課	(寄付件数96件)	上、成果額を表	
		りに取り組む	の政策メニューをあらかじめ示し、寄付者に政策			示している。	
			を選択してもらったうえで受納する。				
	NPO団体等の育成と	支援					
1	NPO団体等の育	根室市まちづくり協働プランに基づ	広報やおえた。  *たいDO駅連棒根の担併なび				
	成・支援	きボランティア団体やNPO団体等	広報ねむろを通じたNPO関連情報の提供及び 「根室市ひとづくり・まちづくり補助事業」によ	北方領土対策・			
		の育成・支援に取り組み協働事業の	「根室巾ひとうくり・まらうくり補助事業」により   る自発的な社会活動の支援	企画政策課			
		推進を図る	る日光印/小人八云/白星/N/又抜 				

## 人事管理と給与制度の適正化

	項目名	内容	実施状況等	所管	数的成果(額)	備考
Į	職員の能力開発と人材育	育成				
1	人材育成の充実・強化	「根室市人材育成基本方針」を取りま	自主選択・応募型職員研修の継続	総務課		
		とめ人材育成を図る	職員提案制度の周知・公募、提案内容の利活用	 総務課		
2	能力開発研修の充実・強	職場研修や職場外研修を通じて効果	新任職員研修(2回)中堅職員対象接遇マナー研			
	化	的な職場研修の充実に努める	修、新任管理監督者研修、地方財政研修(4回)	総務課	7研修実施	
			多階層職員まちづくり研修、児童会館等指導員研	心划力中不	延べ 228 名受講	
			修、認知症サポーター養成研修			
			北海道自治政策センター研修(政策形成研修、民法	総務課	19研修派遣職員	
			研修等)への派遣	心划力中不	4 2 名	
	人事管理及び給与制度の	D適正化				
1	人事管理制度の見直し	能力と成果に基づいた人事管理シス	   新たな人事評価制度に関する各自治体の取組み等			
		テムの構築など人事管理制度の見直		総務課		
		しを図る	の対射神政4次条			
2	職員給与の公表	市民が理解しやすい方法で職員給与	【再掲】			
		制度の実態を広く公表する	広報ねむろ及び市ホームページを通じ、職員給与等	総務課		
			の公表、人事行政の運営状況公表、給与・定員管理	心切力中不		
			等の公表を実施			

## 持続可能な財政構造の確立と効率化

	項目名	内容	実施状況等	所管	数的成果(額)	備考
	- 歳入確保と受益者負担(					
1	市税収入等の確保	適正かつ公平な課税等により調定の 増大に努め引き続き歳入確保を図る	市税の目標収納率を94.00%と設定し、臨戸督励等を積極的に実施するとともに、悪質滞納者に対しては迅速かつ適切な滞納処分を実施	税務課		
			市税滞納者への文書催告及び面接指導による自主 納税並びに口座振替納税の促進等	税務課		
			納税意識の普及、納税負担の公平性の充実と併せ、 自主財源の安定的な確保等のため年4回を強調月間 と位置づけ、滞納市税の圧縮に向けた取組みを実施	税務課	市税収納率 94.58%	
			収納率向上のため、滞納者から自主的な申し出による「物納的差押」を行い、「クターネット公売」を実施	税務課		
			再三の催告に応じない滞納者に対し、タイヤロック (車輪止め)を導入し、督励の強化を実施	税務課		
			口座振替や自主納入を促進し、併せて滞納分の計画 的な整理	保健課	現年度分収納率 92.36% 過年度分収納率 9.02%	
			現年度分一般被保険者の収納率(医療分・介護分合 算) 92%の確保	保健課	一般被保険者 収納率 92.22%	
			滞納整理対策としての「短期被保険者証」と「資格 証明書」の発行	保健課	短期被保険者証 発行件数 359件 資格証明書 発行件数 58件	
			浜中町の可燃ごみの受入	財政課	23,058	歳入の増であるが、本 表の構成上、成果額を 表示している。
2	公有財産の売却と活用	既存貸付地の積極的な売却を進め、遊 休状態にある公有地の有効な活用方 法を検討する	遊休状態にある公有地などの売却 遊休公有地売却 2件	財政課	4,075	歳入の増であるが、本 表の構成上、成果額を 表示している。

4	経常経費の抑制						
1	経常経費の抑制	徹底的な見直しと節減・合理化を行い、「完全割当方式」の継続と併せ、	予算編成における「完全割当方式」を継続し、経常 歳出全般について抑制を図った	財政課	82,533		
		経常経費の抑制を図る	委託料における一括・複数年契約の導入や、積算内容の見直しにより委託料を抑制(継続)	財政課		効果額は、 年度で一括語	
			院内清掃の一部 (旧精神病棟・旧准看養成所)を業者委託から職員対応とした。 (継続)	病院	4,976		
7	補助金の見直し						
1	補助基準等の見直し	補助目的や補助単価・補助率など、補助基準の明確化を図るため見直しを 進める	予算編成手法検討プロジェクト」において取りまとめた「事務・事業の見直し項目」に基づき、負担金・補助金の抑制を図った	財政課			
1	行政評価制度の導入	あらゆる事務事業の必要性や緊急度、 費用対効果等を見極め、より効果的な 行政運営に向けた新たな行政評価制 度を導入	平成19年度の内部評価(事務事業)の試行後、外部評価も加えた、行政評価を本格導入するべく、制度の調査研究を実施。	北方領土対策・企画政策課			
]	財政情報の提供	広報ねむろやホームページ等を通 じ財政健全化に向けた各種取り組 みを市民に分かり易く情報提供を 行う	当初予算の状況や決算状況などを広報ねむろ及 びホームページに掲載	財政課			

## 行政改革推進計画外

	項目名	内容	実施状況等	所管	数的成果(額)	備考
1	職員給与等の独自削	持続可能な財政構造の確立を図	特別職給与の独自削減 一律 12%	総務課	5,358	
	減	るため、緊急避難措置として給与 等の独自削減を実施	職員給与の独自削減、 給料一律4%、一 時金2%	総務課	62,515	
			管理職手当の7%独自削減	総務課	2,079	
2	公的資金の借換	公債費負担の平準化を図るため 公的資金の借換を実施したこと により公債費償還を縮減		財政課	395,295	
3	下水道会計支出金の 平準化	基準内繰出金の平準化を実施		財政課	481,072	

この報告書の成果(額)欄については、数的に表すことの出来るもののみを記載しております。